Form No. 3475-810 Rev A

ユニバーサル サンシェード

Groundsmaster® および Reelmaster® の各トラクションユニットと Multi Pro® 1750 ターフスプレーヤ用

モデル番号 30669

モデル番号 30671

取り付け要領

この製品は、関連する全ての欧州指令に適合しています。詳細についてはこの冊子の末尾にあるDOI適合宣誓書をご覧ください。

重要 **このユニバーサルサンシェードをリールマスター 3100 のトラクションユニットまたはグランドマスター 3500/3505 のトラクションユニットに取り付ける場合にはホイールウェイトキットが必要となります。ホイールウェイトキットの選択については、代理店にご相談ください。**

安全について

概要

運転の前に

1. このサンシェードを取り付ける前に、*取り付け要領書*の説明を十分に理解してください。
2. ガードなどの安全装置やステッカー類は必ず所定の場所に取り付けて使用してください。安全カバーが破損したり、ステッカーの字が読めなくなったりした場合には、機械を使用する前に修理し、ステッカーは新しいものに貼り換えてください。
3. 絶対にROPSを外さないでください。また、溶接、切断、穴あけなども一切しないでください。
4. 常に機械全体の安全を心掛け、ボルト、ナット、ねじ類が十分に締まっているかを確認してください。

運転中に

1. フェンス、溝や小川、法面などでの作業には十分な注意を払ってください。
2. 頭上の安全木の枝、門、電線などに注意し、これらに機械や頭をぶつけないように注意すること。
3. マシンを輸送する場合は、サンシェードのフレームをロープなどで固定してください。
4. サンシェードを取り付けて運転する時は、必ず聴覚保護具を使用してください。

保守と整備

1. 整備・調整作業の前には必ずインプレメントを降下させ、エンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜いておくこと。
2. ボルト、ナット、ねじ類は十分に締めつけ、常に機械全体の安全を心掛けてください。
3. サンシェードの取り付けに際しては、保護めがねを着用してください。
4. 破れや穴ができたサンシェードは交換してください。修理や裏返しての使用はしないでください。
5. サンシェードの取り付けに際して機体を浮かせる必要があるときには、適切な支持台、ホイスト、ジャッキなどを使用してください。サンシェードがしっかり保持されていないと、動いたり落下したりする危険があり、重大な人身事故の原因となります。
6. いつも最高の性能を維持するために、必ずトロの純正部品をご使用ください。他社の部品やアクセサリを使用すると危険な場合があります。このような使い方をするとトロ社の製品保証が適用されなくなります。

© 2025—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3475-810

安全ラベルと指示ラベル

危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。

サンシェードには、安全・支持ステッカーが貼り付けてあります。これらが読めなくなった場合には、貼り替えてください。

decal98-4387

98-4387

1. 警告 聴覚保護具を着用のこと。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
必要なパーツはありません。	–	ボルトの識別を行います。

内容	数量	用途
ボルト¾ x 4"	2	
ナット¾"	2	
ワッシャ13/16 x 1½"	4	
フレームアセンブリ	1	
ROPS 取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
ブレースブラケット	2	
延長リンク	2	
ボルト½" x 1½"	4	
ボルト½ x 2½"	4	
ボルト½ x 2¾"	4	
ワッシャ大	10	サンシェードを取り付けます。
フランジナット½"	10	
ボルト4½ x 2¾"	2	
ボルト3⅛ x 4"	2	
ボルト½ x 5"	4	
ボルト3½ x 2¾"	2	
ボルト4½ x 4"	2	
フランジナット⅜"	8	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	4	
ハトメ	4	
クリップナット	4	

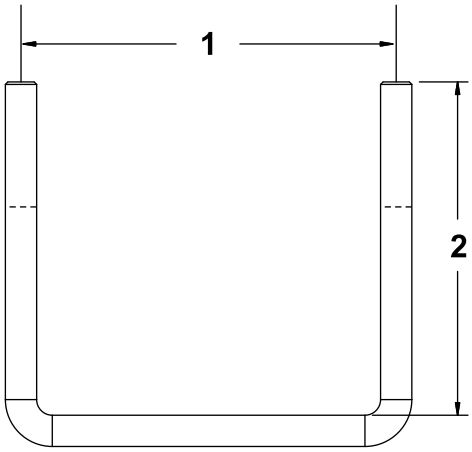
マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. カッティングユニットを下降させ、駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。

注 キットに付属している部品は全部使用するとは限りません。

Uボルトの識別と取り付け

キットには全部で 種類のUボルトが入っています。パーツリストでは、寸法順間隔と長さにUボルトを掲載しています。図 1 でUボルトの寸法を確認してください。



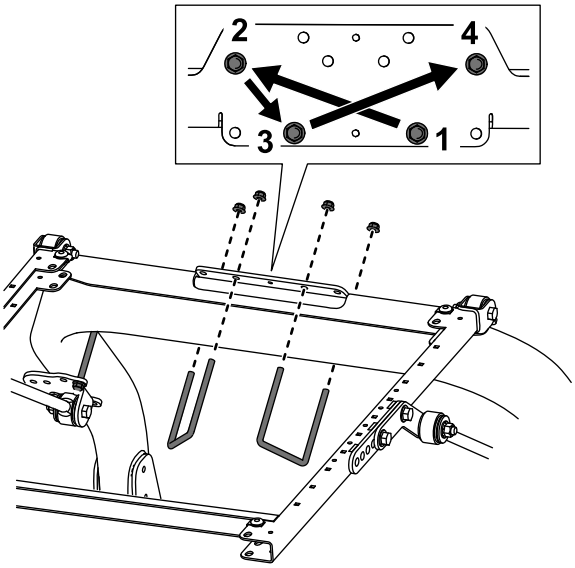
g246183

図 1

1. 間隔
2. 長さ

ROPSマウントブラケットにUボルトを取り付けるときは、次の手順を実行します。

- マウントブラケットにUボルトを固定するナットを締めるには、手動工具のみを使ってくださ
- 均一な配分を確保するには、 図 2に示すように交互のパターンでナットを締めます。



g482777

図 2

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 5900 シリーズの場合

1. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 3。

   注 ROPS がブラケットの中央にあることを確認してください。

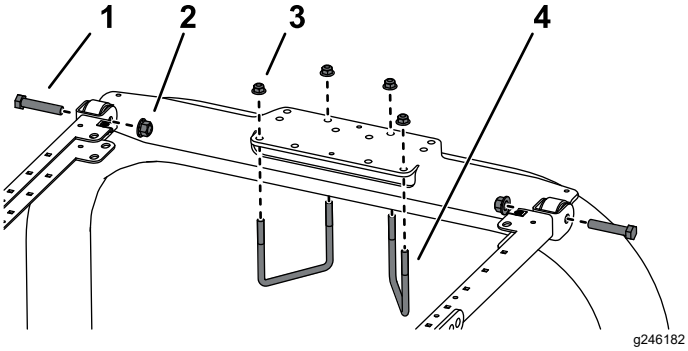


図 3

1. ボルト (½ x 2½")
2. フランジナット½"
3. フランジナット⅜"
4. ボルト4½ x 4"

2. ROPS 取り付けブラケットにフレームアセンブリを取り付ける図 3。
3. 図 3 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト4½ x 4"2 本とフランジナット 4 個を使用する。
4. 図 4 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3⅛ x 4"とフランジナット 2 個を使用する。

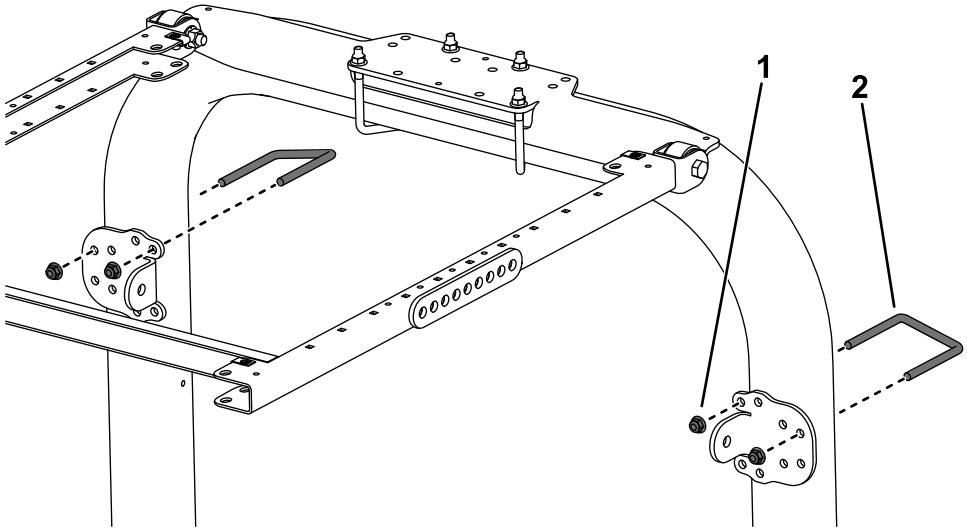


図 4

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3⅛ x 4"

5. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース取り付け部の 2 番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2¾"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 5のように取り付ける。

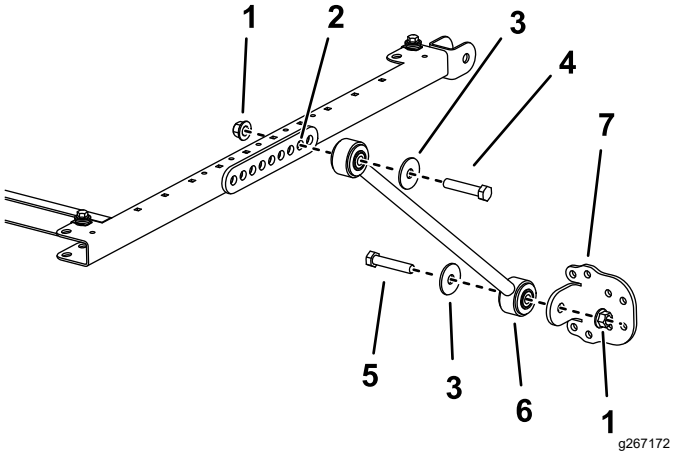


図 5

図は左側を示す

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ワッシャ½"
4. ボルト½ x 2¾"
5. ボルト½ x 2½"
6. ブレースブラケット
7. ブレース

6. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット1/2"を使用し、図 5のように取り付ける。
7. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

   注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。
8. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
9. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
10. 図 6 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

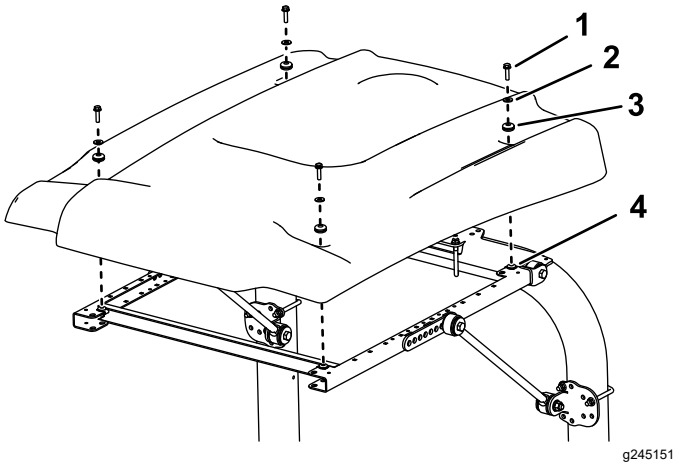


図 6

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

11. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 6。
12. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg.m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 3200 および 3300 の場合

1. ロールバーを下げた状態で、ロールバーの両側からガタつき防止用のリーフスプリング (図 7) を取り外す。

   キャノピーが取り付けられていないときに使うために、リーフスプリングとボルトを保管しておくこと。

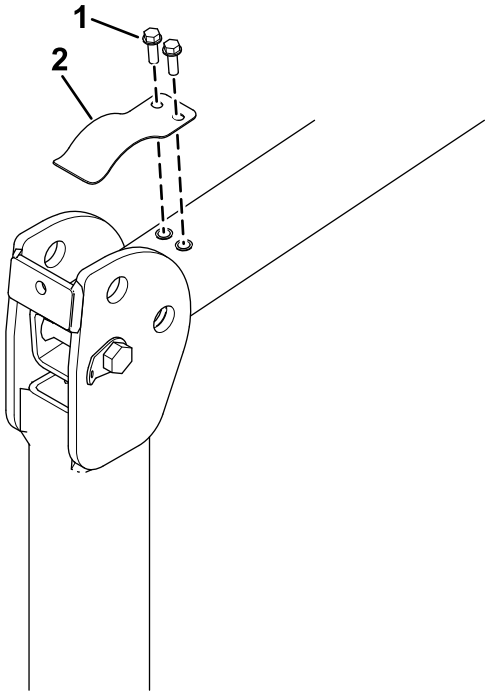


図 7

1. ボルト
2. リーフスプリング

2. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 8。

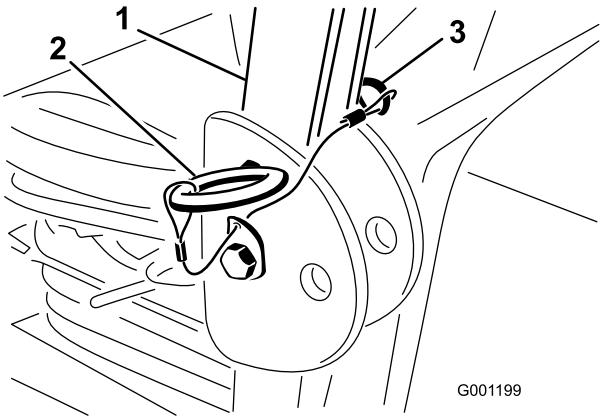


図 8

1. ROPS
2. ピン
3. ヘアピンコッター

3. 図 9に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

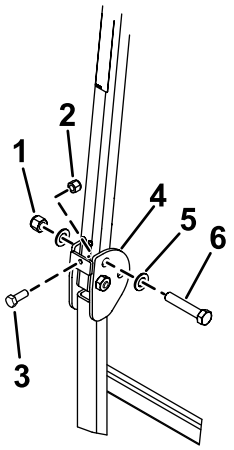


図 9

1. ナット¾"
2. ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4”)
3. ジャムナット3/8 インチ
4. ROPS バー
5. ワッシャ13/16 x 1½"
6. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 9。
5. 図 9のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323-396 N·m 33-40 kg.m = 238-292 ft-lbにトルク締めする。
6. ヒンジエリアのロールバーの下部の両側にあるねじ付きプレートに、ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4 ”) とジャムナット (ボルトとジャム ナットは未同梱) を取り付ける (図 9) 。ボルトを上部のロールバーチューブにしっかりと固定されるまで締め付け、ジャムナットを締め付ける。
7. ロールバーとサンシェードが跳ね上がるのを防ぐために、ROPSピボットボルト (図 9) を 91113 N·m (9.812.2 kgm) のトルクで締め付ける。
8. ROPS 取り付けブラケットを、スプレーヤの ROPS の上部にセットする図 10。

   注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

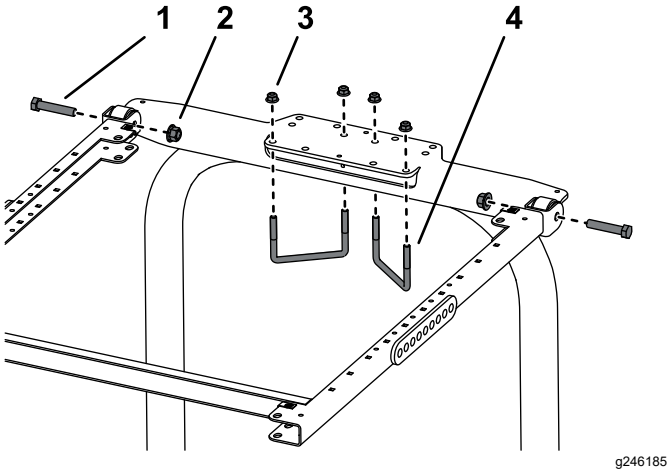


図 10

1. ボルト½ x 2½"
2. フランジナット½"
3. フランジナット⅜"
4. ボルト4½ x 2¾"

9. ROPS 取り付けブラケットにフレームアセンブリを取り付ける図 10。

10. 図 11 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト4-1/2 x 2-3/4"2 本とフランジナット 4 個を使用する。

11. 図 11 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3½ x 2¾"とフランジナット 2 個を使用する。

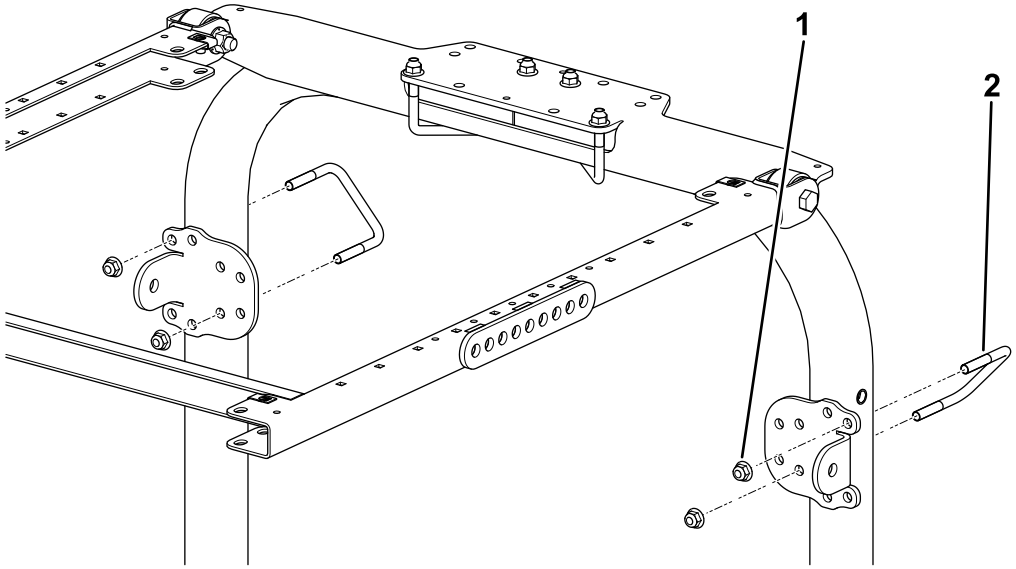


図 11

1. フランジナット⅜"
2. ボルト4½ x 2¾"

12. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース取り付け部の 4 番目の穴に延長リンクを仮止めするボルト½ x 2¾"2 本、大きいワッシャ2枚、フランジナット½"2 個を使用して図 12 のように取り付ける。

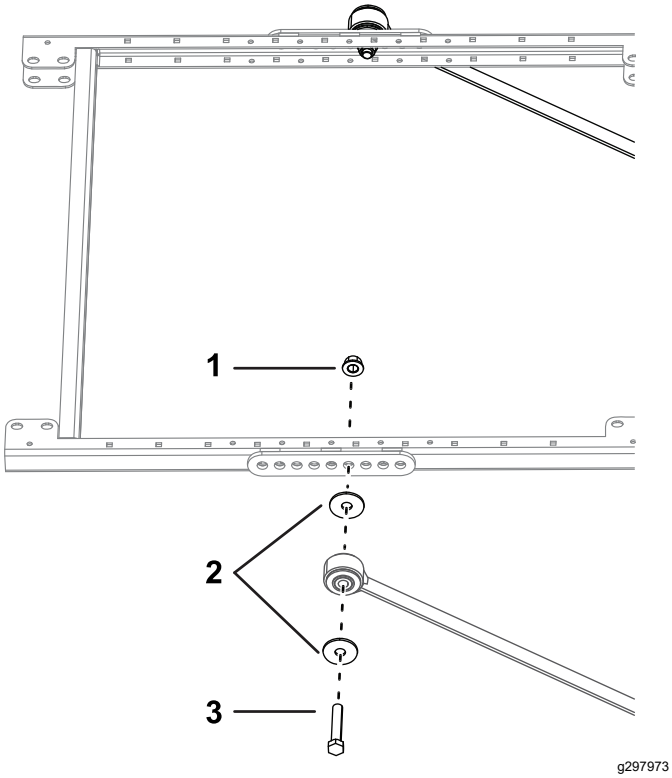


図 12

1. フランジナット½"
2. ワッシャ大
3. ボルト½ x 2¾"

13. 車両の左右それぞれで、各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2¾"、大きいワッシャ3枚、フランジナット½"を使用し、図 13 のように取り付ける。

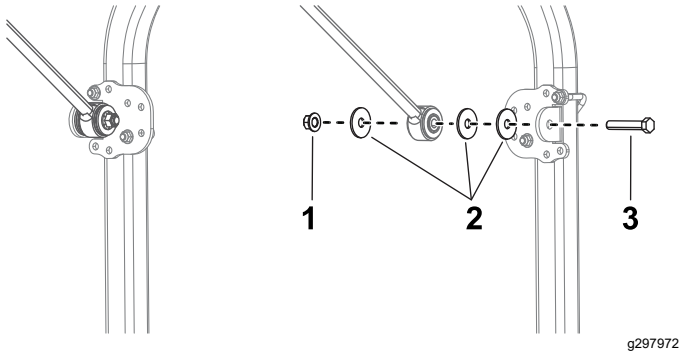


図 13

1. フランジナット½"
2. ワッシャ大
3. ボルト½ x 2¾"

14. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを地面に対して平行にし、次にU ボルトのフランジナットを締め付けて取り付けブラケットを固定する。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

15. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。

16. 図 14 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

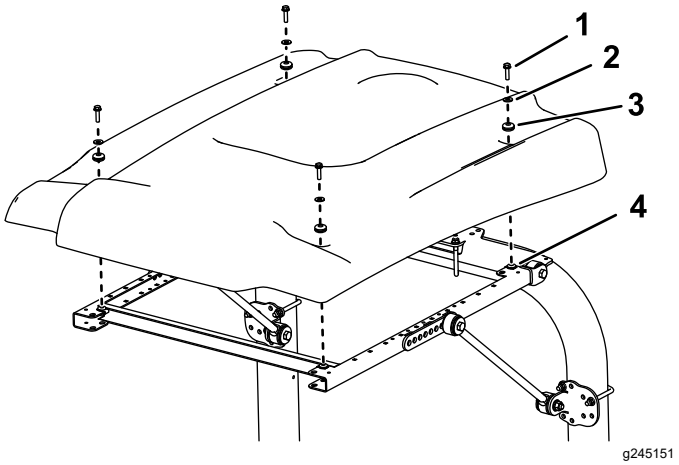


図 14

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

17. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 14。

18. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg.m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

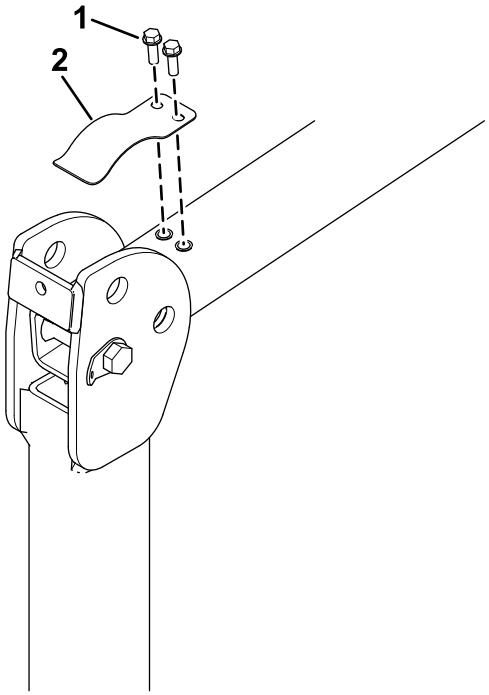
    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 3280 シリーズの場合

1. ロールバーを下げた状態で、ロールバーの両側からガタつき防止用のリーフスプリング (図 15) を取り外す。

   キャノピーが取り付けられていないときに使うために、リーフスプリングとボルトを保管しておくこと。

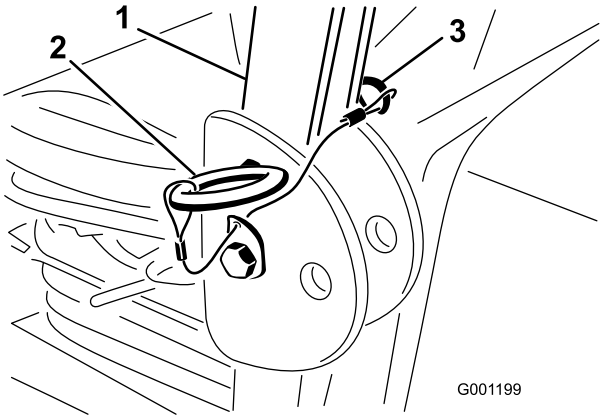


g558139

図 15

1. ボルト
2. リーフスプリング

2. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 16。

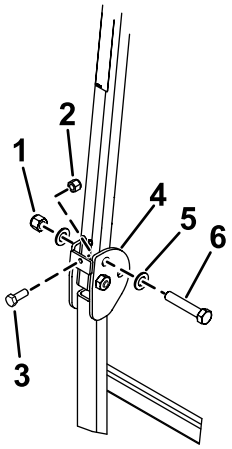


g001199

図 16

1. ROPS
2. ピン
3. ヘアピンコッター

3. 図 17に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。



g558140

図 17

1. ナット¾"
2. ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4”)
3. ジャムナット3/8 インチ
4. ROPS バー
5. ワッシャ13/16 x 1½"
6. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 17。
5. 図 17のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323-396 N·m33-40 kg.m = 238-292 ft-lbにトルク締めする。
6. ヒンジエリアのロールバーの下部の両側にあるねじ付きプレートに、ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4 ”) とジャムナット (ボルトとジャム ナットは未同梱) を取り付ける (図 17) 。ボルトを上部のロールバーチューブにしっかりと固定されるまで締め付け、ジャムナットを締め付ける。
7. ロールバーとサンシェードが跳ね上がるのを防ぐために、ROPSピボットボルト (図 17) を 91113 N·m (9.812.2 kgm) のトルクで締め付ける。

8. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 18。

注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

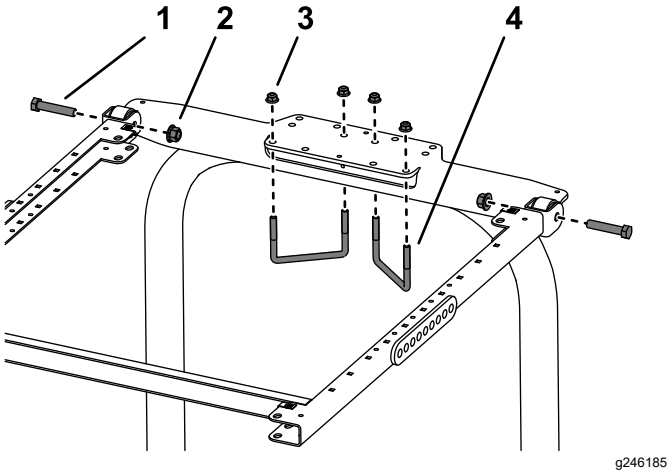


図 18

1. ボルト½ x 2½"
2. フランジナット½"
3. フランジナット⅜"
4. ボルト4½ x 2¾"

9. ROPS 取り付けブラケットにフレームアセンブリを取り付ける図 18。
10. 図 18 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト4-1/2 x 2-3/4"2 本とフランジナット 4 個を使用する。
11. 図 19 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3½ x 2¾"とフランジナット 2 個を使用する。

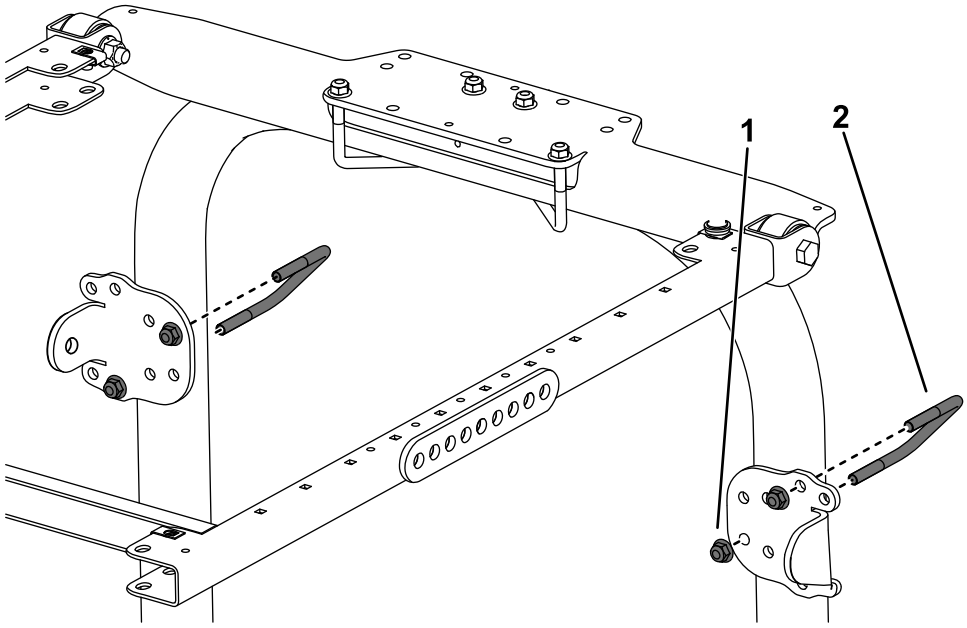


図 19

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3½ x 2¾"

12. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース取り付け部の 4 番目の穴に延長リンクを仮止めするボルト½ x 2¾"2 本、フランジナット ½"2 個を使用して図 20のように取り付ける。

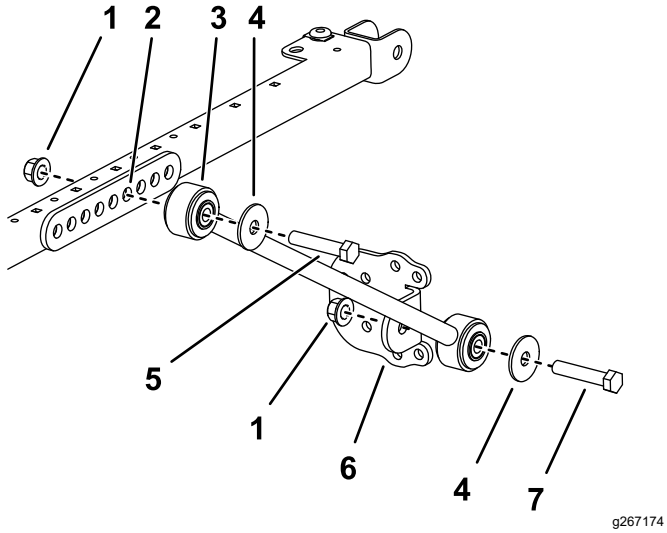


図 20

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ブレース
4. ワッシャ½"
5. ボルト½ x 2¾"
6. ブレースブラケット
7. ボルト½ x 2½"

13. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 20のように取り付ける。
14. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを地面に対して平行にし、次にU ボルトのフランジナットを締め付けて取り付けブラケットを固定する。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。
15. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
16. 図 21 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

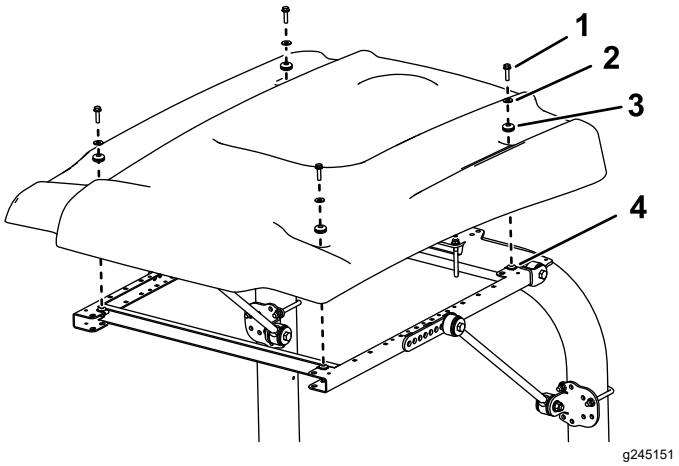


図 21

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

17. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 21。
18. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg.m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 360 および 7200 の場合

1. ロールバーを下げた状態で、ロールバーの両側からガタつき防止用のリーフスプリング (図 22) を取り外す。

   キャノピーが取り付けられていないときに使うために、リーフスプリングとボルトを保管しておくこと。

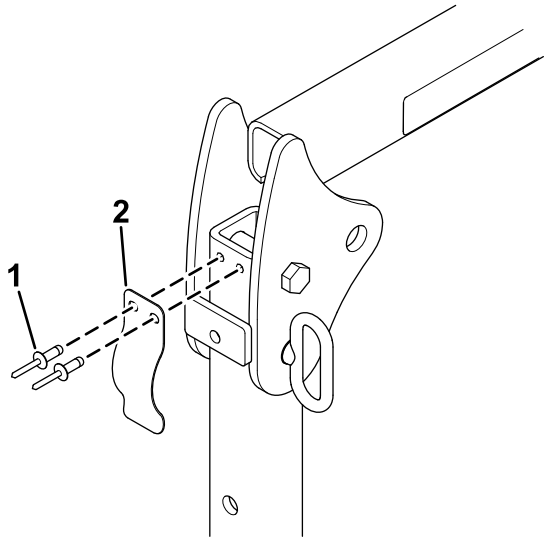


図 22

1. リベット
2. リーフスプリング

2. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 23。

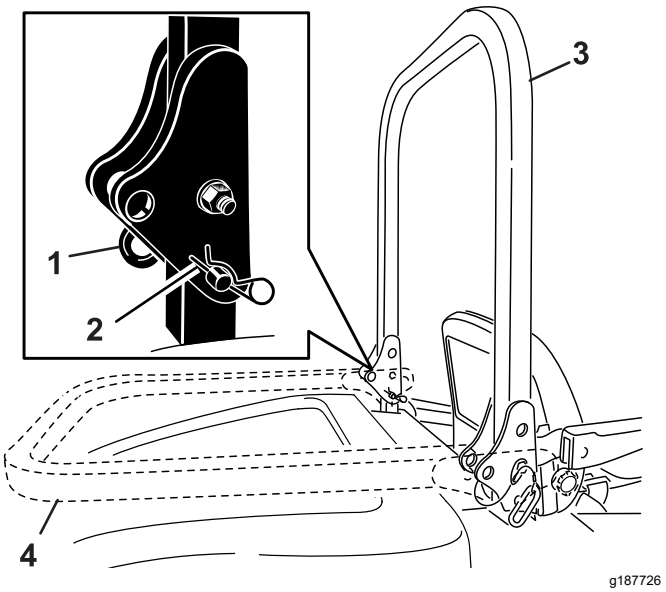


図 23

1. ピン
2. ヘアピンコッター
3. ROPS立てた状態
4. ROPS下げた状態

3. 図 24に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

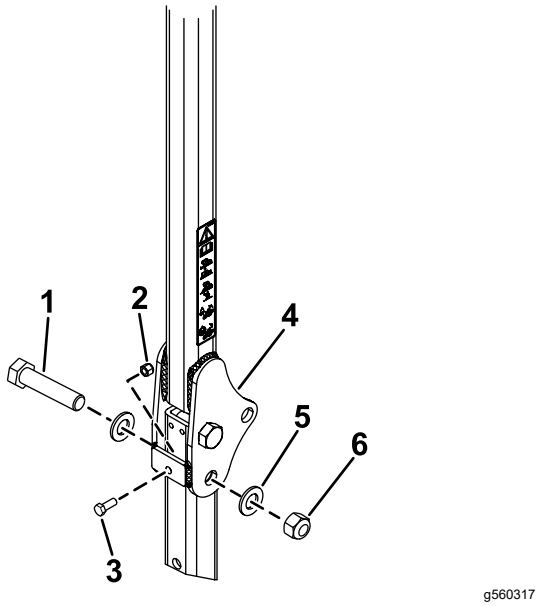


図 24

1. ボルト¾ x 4"
2. ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4”)
3. ジャムナット3/8 インチ
4. ROPS バー
5. ワッシャ13/16 x 1½"
6. ナット¾"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 24。
5. 図 24のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323-396 N·m33-40 kg.m = 238-292 ft-lbにトルク締めする。
6. ヒンジエリアのロールバーの下部の両側にあるねじ付きプレートに、ボルト (3/8-16 x 1”または 1-1/4 ”) とジャムナット (ボルトとジャム ナットは未同梱) を取り付ける (図 24) 。ボルトを上部のロールバーチューブにしっかりと固定されるまで締め付け、ジャムナットを締め付ける。
7. ロールバーとサンシェードが跳ね上がるのを防ぐために、ROPSピボットボルト (図 24) を 91113 N·m (9.812.2 kgm) のトルクで締め付ける。
8. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 25。

   注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

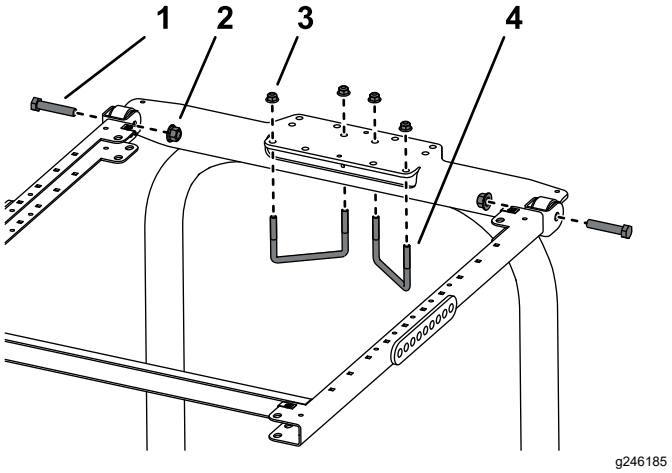


図 25

1. ボルト (½ x 2½")
2. フランジナット½"
3. フランジナット⅜"
4. ボルト4½ x 2¾"

9. 図 25 に示されている取り付け穴を利用して、ブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト4½" x 2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
10. 図 26 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3½ x 2¾"とフランジナット 2 個を使用する。

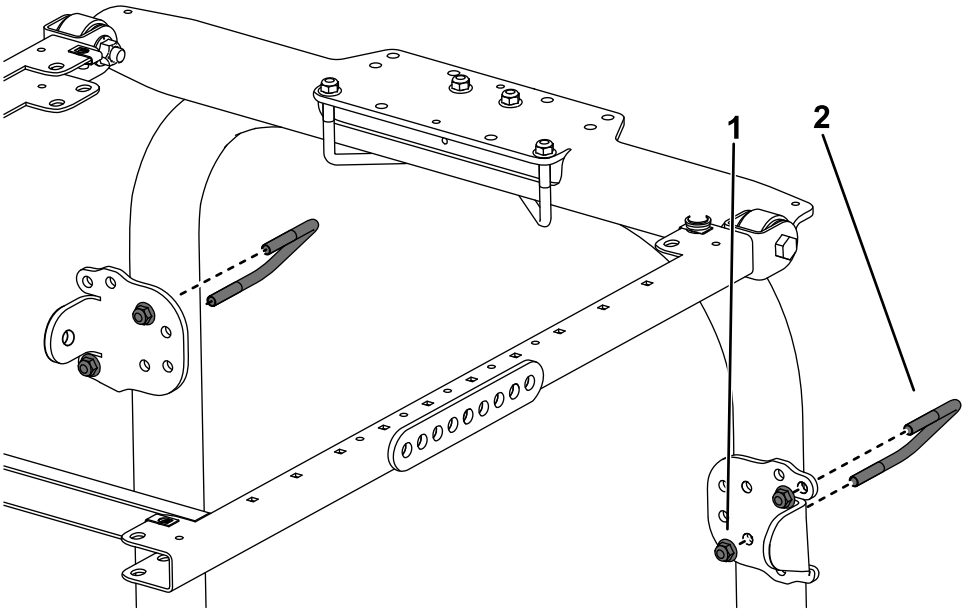


図 26

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3½ x 2¾"

11. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブラケット取り付け部の 6 番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2¾"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 27のように取り付ける。

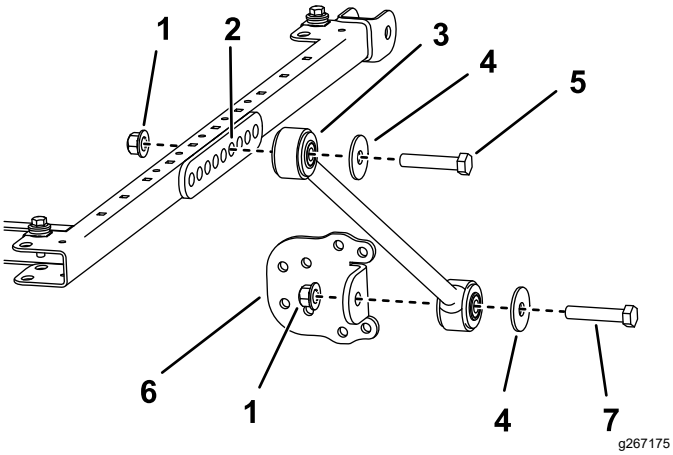


図 27

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ブレース
4. ワッシャ½"
5. ボルト½ x 2¾"
6. ブレースブラケット
7. ボルト½ x 2½"

12. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 27のように取り付ける。

    注 Uボルトは対称形にはなりません。

13. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。確認できたら、Uボルトのフランジナットを締め付けて、ブレースブラケットを柱に完全に固定する。

    注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。

14. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。

15. 図 28 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

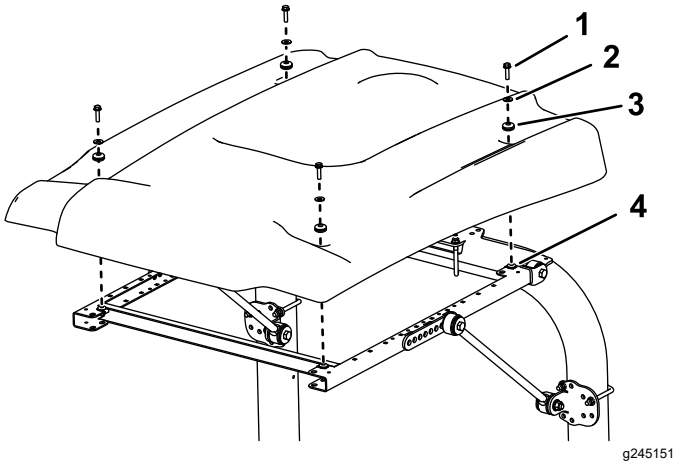


図 28

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

16. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 28。

17. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg.m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 3500, 3505, 4000, 4100 またはリールマスター 3100, 3555, 3575 の場合

1. このユニバーサルサンシェードを**リールマスター 3100 のトラクションユニットまたはグランドマスター 3500/3505 のトラクションユニット**に取り付ける場合にはホイールウェイトキットが必要となります。
2. **リールマスター 3555 および 3575 のトラクションユニット**の場合は、ステップ10へ飛んでください。それ以外のモデルでは、ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 29。

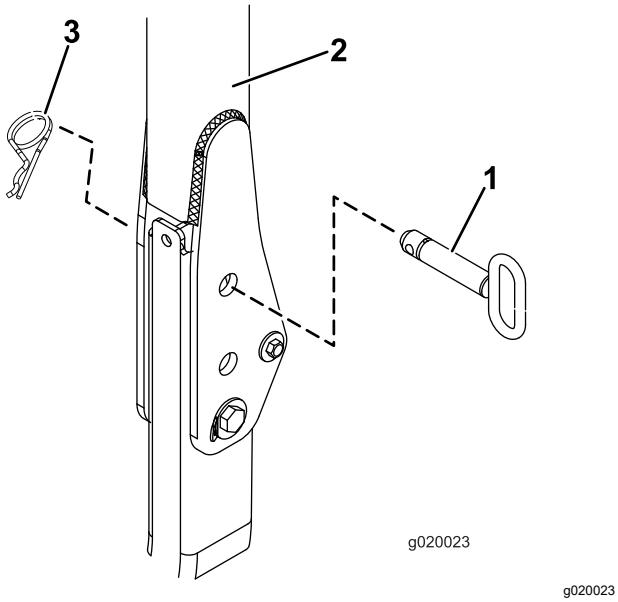


図 29

1. ピン
2. ROPS
3. ヘアピンコッター

3. 図 30に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

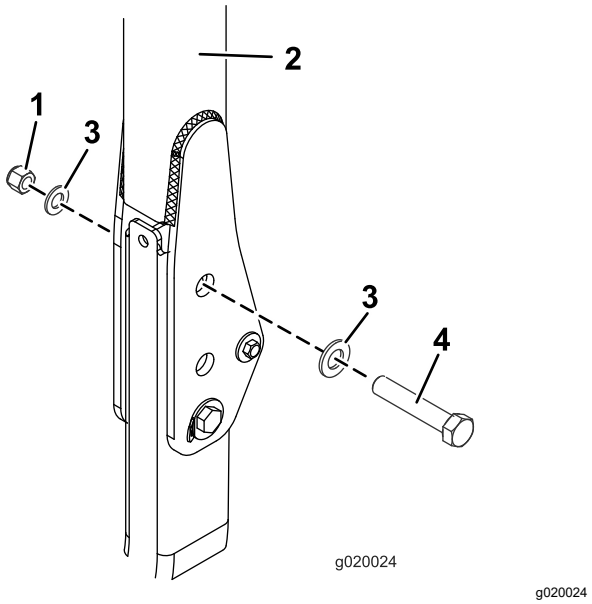


図 30

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½"
4. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 30。
5. 図 30のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323-396 N·m33-40 kg.m = 238-292 ft-lbにトルク締めする。
6. ROPSのピボットボルト図 30をトルク締めする91-113 N·m9.3-11.5 kg.m = 67-83 ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。

7. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 31。ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

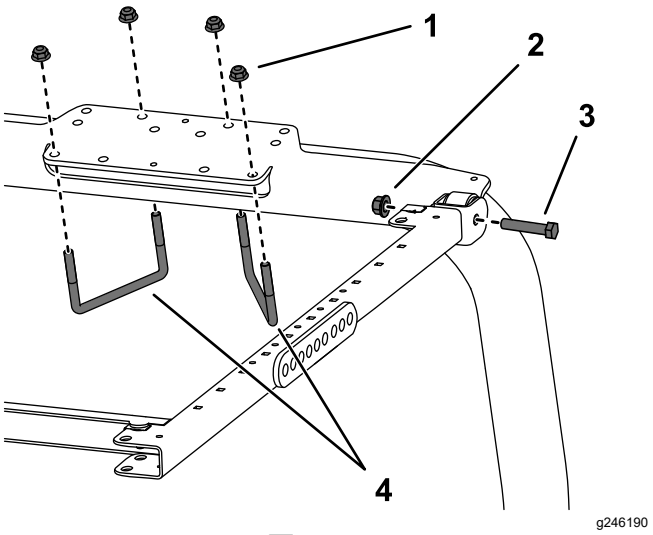


図 31

1. フランジナット⅜"
2. フランジナット½"
3. ボルト (½ x 2½")
4. ボルト4½ x 2¾"

8. 図 31 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に固定するUボルト4½ x 2¾"2 本とフランジナット 4 個を使用する。

9. 図 32 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3-1/8 x 5"とフランジナット 2 個を使用する。

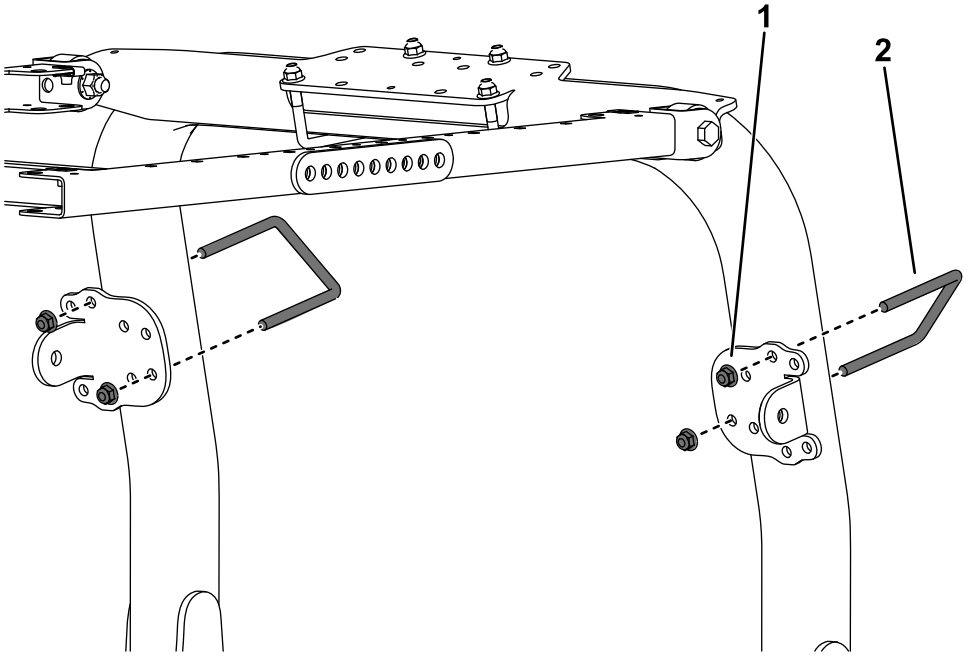


図 32

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3⅛ x 5"

10. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、以下の要領でブレースブラケットにブレースを仮止めする

- モデル 03820、03821、30604、30605、30608 および 30609 の場合は、サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース

ブラケットの**後ろの**穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 33のように取り付ける。

- モデル 30446、30446N、30447 および 30447N の場合は、サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの**ふたつ目の**穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 34のように取り付ける。

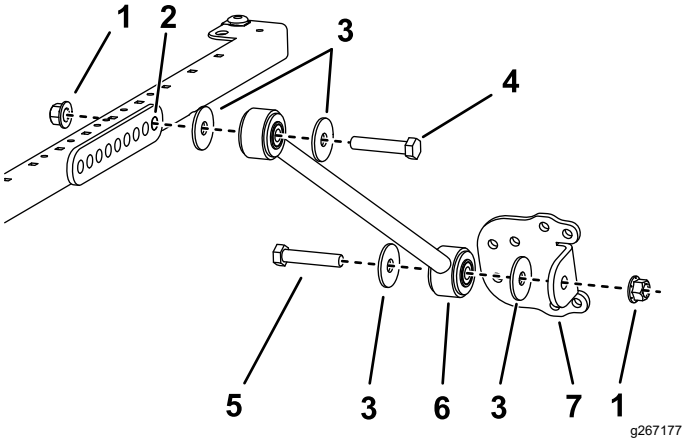


図 33

モデル 03820, 03821, 30604, 30605, 30608, 30609

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ワッシャ½"
4. ボルト½ x 2¾"
5. ボルト½ x 2½"
6. ブレース
7. ブレースブラケット

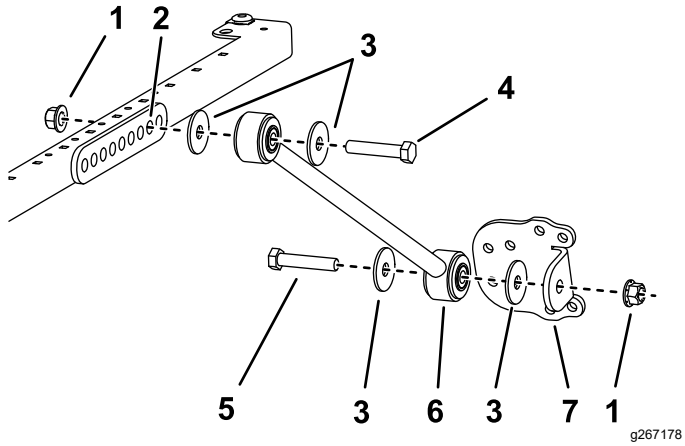


図 34

モデル 30446, 30446N, 30447 および 30447N

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ワッシャ½"
4. ボルト½ x 2¾"
5. ボルト½ x 2½"
6. ブレース
7. ブレースブラケット

11. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 33のように取り付ける。
12. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。
13. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
14. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
15. 図 35 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

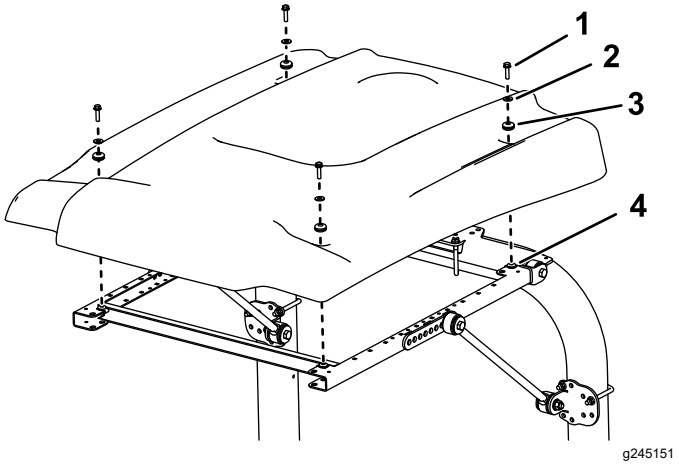


図 35

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

16. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 35。
17. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg·m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 4500、4700、リールマスター 6700、7000 の場合

1. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターとピンを抜き取る。.

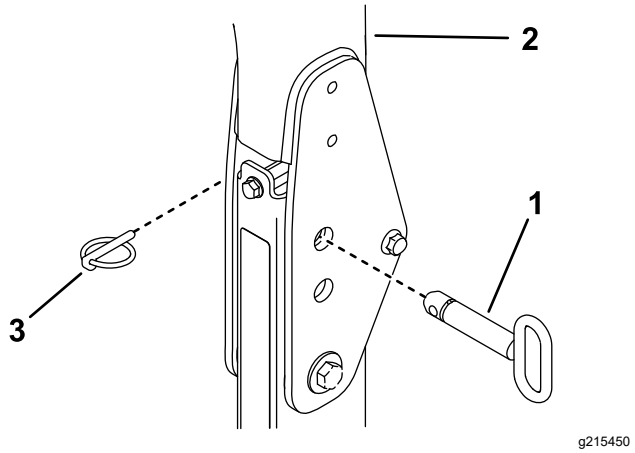


図 36

1. ピン
2. ROPS
3. ヘアピンコッター

2. 図 37に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。
3. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 37。
4. 図 37のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。
5. ROPSのピボットボルトをトルク締めする91-113 N·m9.3-11.5 kg.m = 67-83 ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。

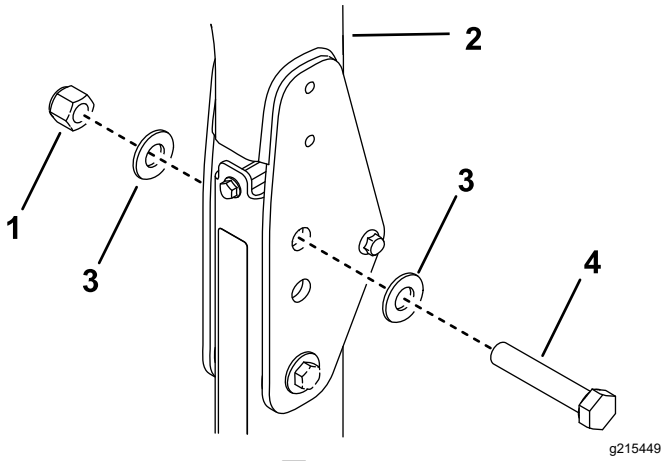


図 37

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½"
4. ボルト¾ x 4"

6. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 38。ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

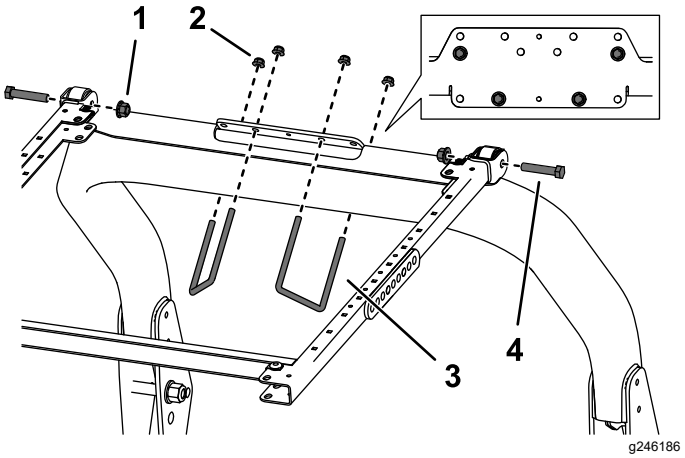


図 38

1. フランジナット½"
2. フランジナット⅜"
3. ボルト½ x 5"
4. ボルト (½ x 2½")

7. 図 38 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト3½ x 5"2 本とフランジナット 4 個を使用する。
8. 図 39 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3-1/2 x 5"とフランジナット 2 個を使用する。

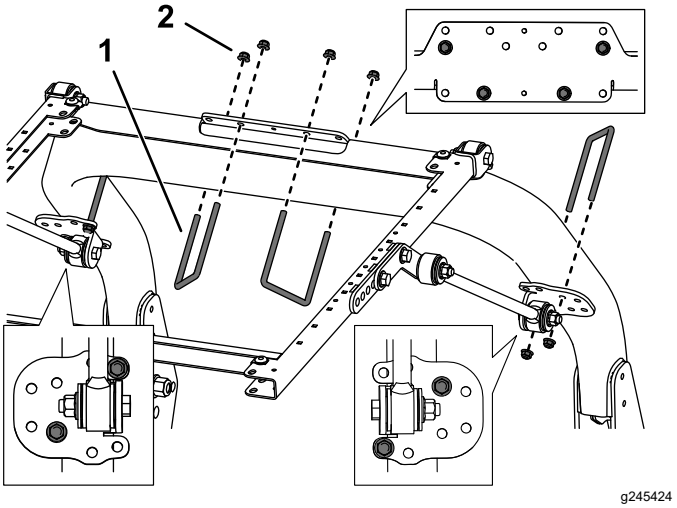


図 39

1. ボルト½ x 5"
2. フランジナット⅜"

9. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、取り付けブラケットの後ろと中央の穴とに延長リンクを仮止めするボルト½ x 1½"2 本、フランジナット½"2 個を使用して図 40のように取り付ける。
10. 各延長リンクの外側にブレースを取り付けるボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 40のように取り付ける。

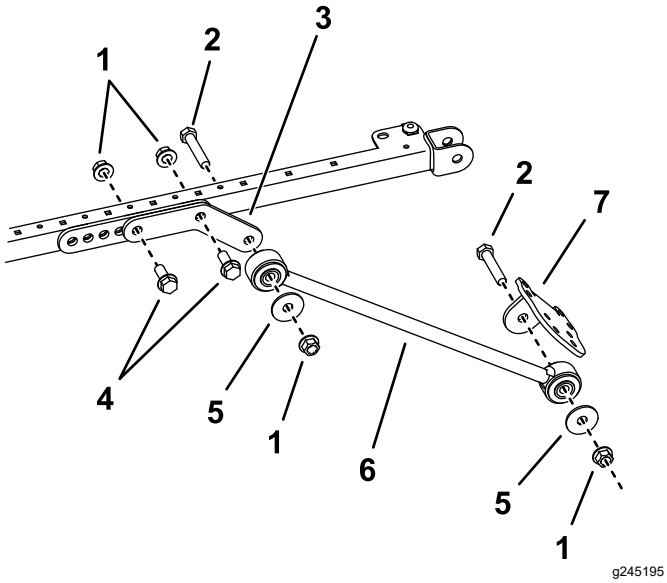


図 40

1. フランジナット½"
2. ボルト½ x 2½"
3. 延長リンク
4. ボルト1/2 x 1-1/2"
5. ワッシャ½"
6. ブレース
7. ブレースブラケット

11. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 40のように取り付ける。
12. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。
13. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
14. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
15. 図 41 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

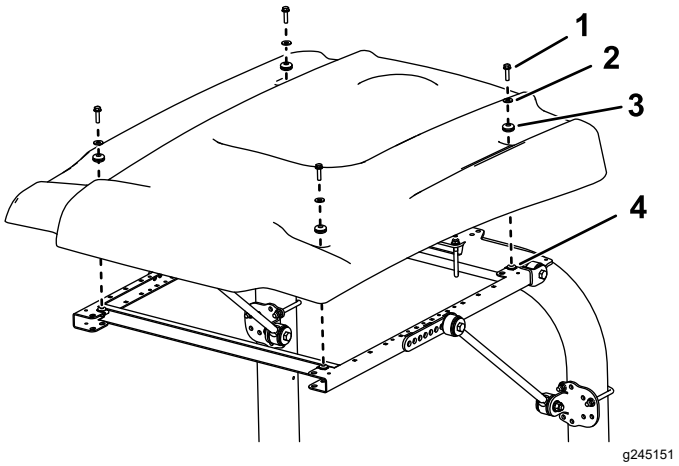


図 41

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

16. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 41。
17. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg·m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

リールマスター 5010 およびグランドマスター 4300 の場合

1. ROPS 取り付けブラケットを、トラクションユニット ROPS の上部にセットする図 42。ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

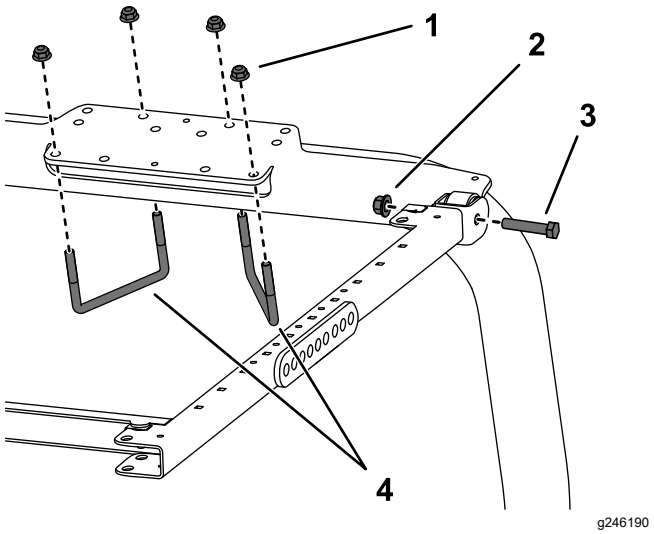


図 42

1. フランジナット⅜"
2. フランジナット½"
3. ボルト (½ x 2½")
4. ボルト4½ x 2¾"

2. 図 42 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト4-1/2 x 2-3/4"2 本とフランジナット 4 個を使用する。
3. 図 43 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3-1/8 x 5"とフランジナット 2 個を使用する。

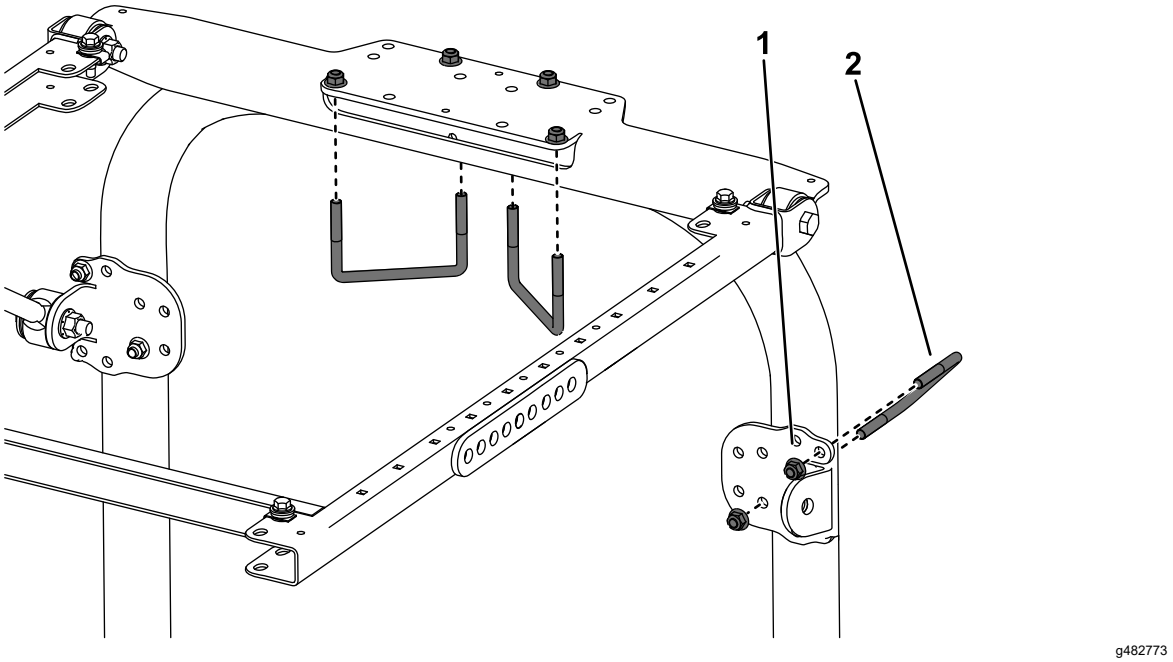


図 43

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3⅛ x 5"

4. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース取り付け部の後ろの穴にブレースを仮止めするボルト½ x 4½"、ワッシャ½"2 枚、フランジナット½"3 個を使用して図 44のように取り付ける。

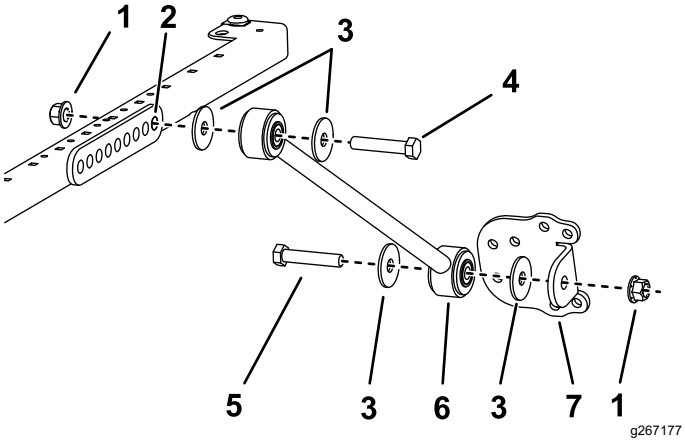


図 44

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ワッシャ½"
4. ボルト½ x 2¾"
5. ボルト½ x 2½"
6. ブレース
7. ブレースブラケット

5. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"2 枚、フランジナット½"1 個を使用し、図 44のように取り付ける。
6. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。
7. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
8. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
9. 図 45 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

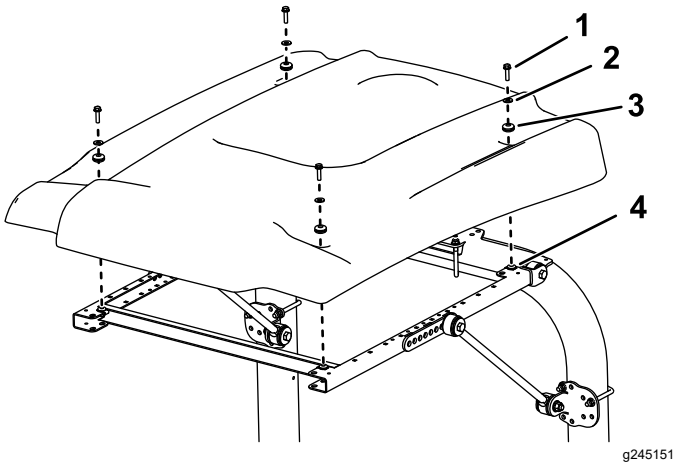


図 45

1. フランジヘッドボルト 5/16 x 2¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

10. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 45。
11. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg·m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

マルチプロ 1750

1. ROPS 取り付けブラケットを、スプレーヤの ROPS の上部にセットする図 46。

   注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

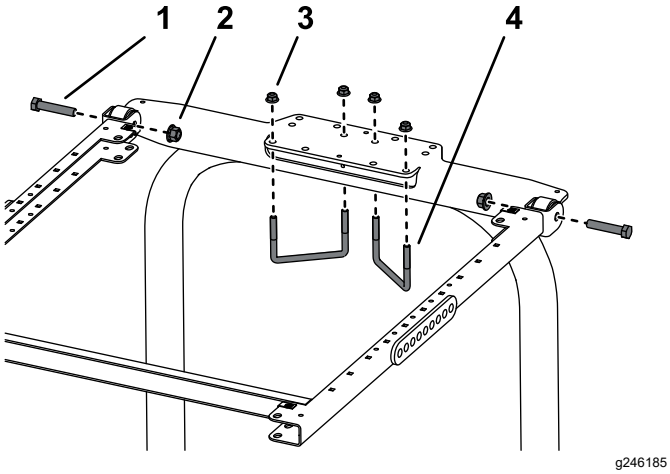


図 46

1. ボルト½ x 2½"
2. フランジナット½"
3. フランジナット⅜"
4. ボルト4½ x 2¾"

2. ROPS 取り付けブラケットにフレームアセンブリを取り付ける図 46。

3. 図 46 に示されている取り付け穴を利用して、ROPS 取り付けブラケットを ROPS 上部に取り付けるUボルト4-1/2 x 2-3/4"2 本とフランジナット 4 個を使用する。

4. 図 47 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットを ROPS の柱材に取り付けるUボルト3½ x 2¾"とフランジナット 2 個を使用する。

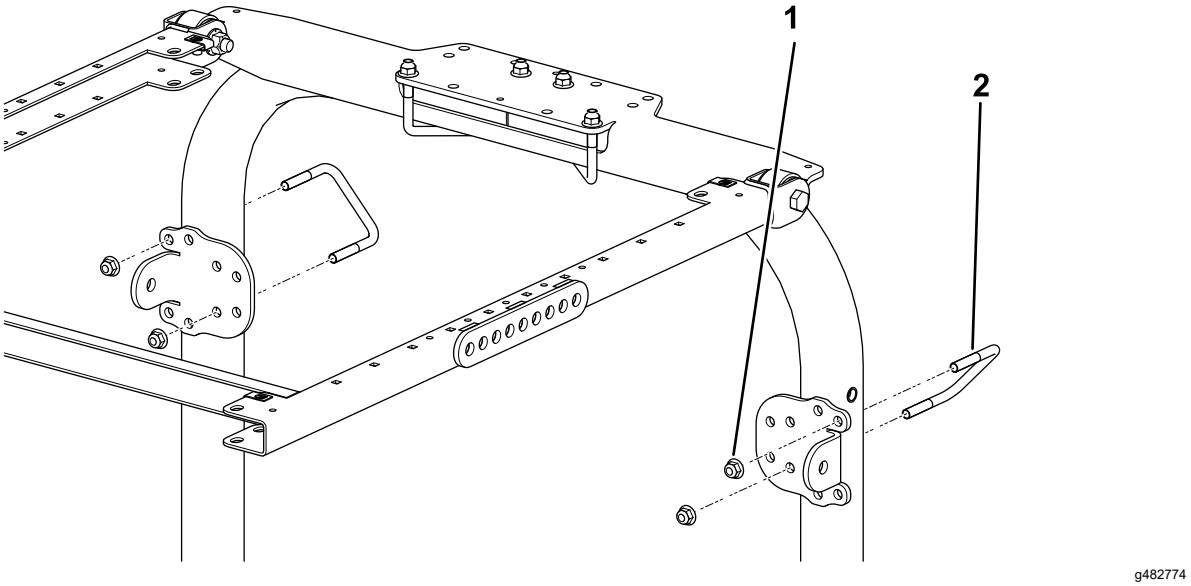


図 47

1. フランジナット⅜"
2. ボルト3½ x 2¾"

5. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレース取り付け部の 4 番目の穴に延長リンクを仮止めするボルト½ x 2¾"2 本、フランジナット ½"2 個を使用して図 48のように取り付ける。

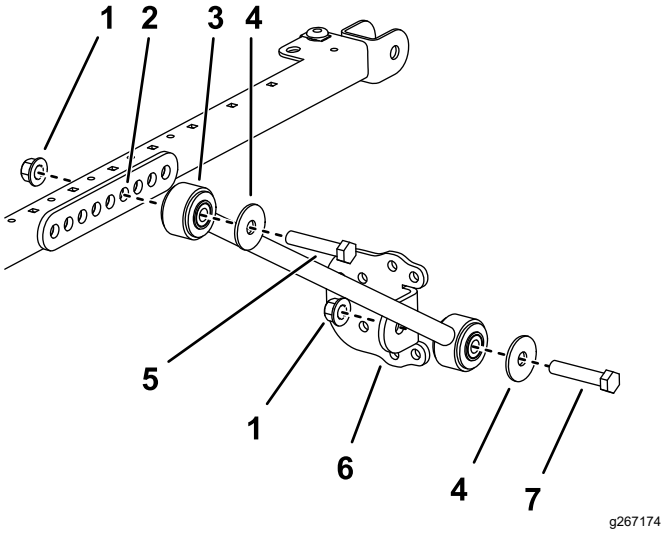


図 48

1. フランジナット½"
2. 取り付け穴
3. ブレース
4. ワッシャ½"
5. ボルト½ x 2¾"
6. ブレースブラケット
7. ボルト½ x 2½"

6. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 48のように取り付ける。
7. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを地面に対して平行にし、次にU ボルトのフランジナットを締め付けて取り付けブラケットを固定する。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。
8. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット⅜"を41-55 N·m4.7-5.7 kg·m = 30-41 ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113-141 N·m12-14 kg·m = 84-104 ft-lbにトルク締めする。
9. 図 49 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

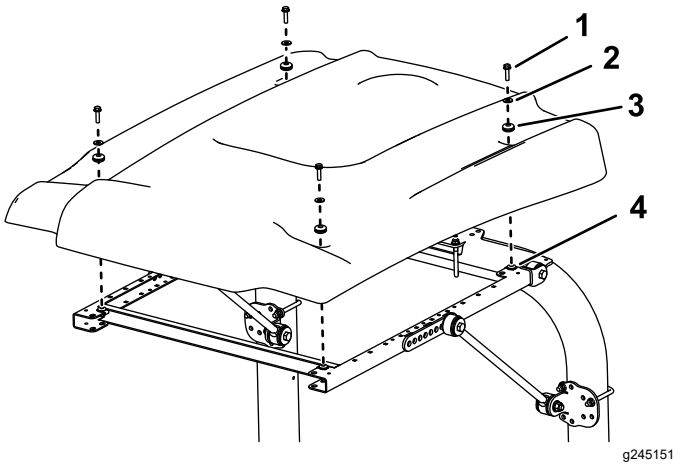


図 49

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. ハトメ
4. クリップナット

10. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x ¼"1本、小さいワッシャ1枚、ハトメ 1 個を使用する図 49。
11. サンシェード取り付けボルトを 5-6 N·m0.52-0.63 kg.m = 45-55 in-lbにトルク締めする。

   重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

運転操作

移動走行を行うとき

マシンを輸送する場合には、輸送中にサンシェードが強風などでめくれ上がらないように、サンシェードフレームの前部シェードの下についている2つの穴を利用して、ロープなどでサンシェードをマシン本体の安全な部位にしっかりと固定してください図 50。

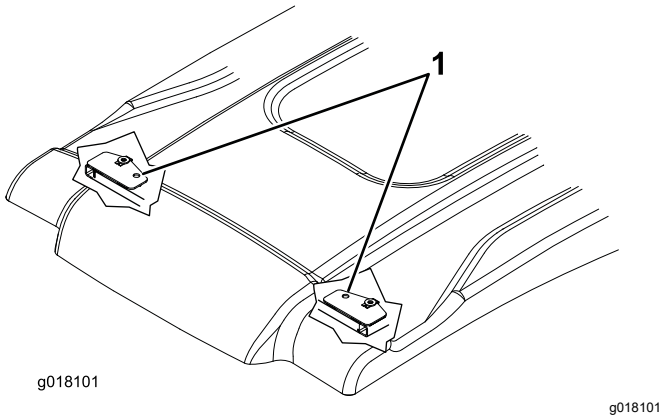


図 50

1. ロープ掛け用の穴

保守

各締結部の点検と再締め付け

8運転時間後に各締結部の点検および締め付けを行ってください。定期的に点検を行い、ゆるんでいる部分があれば締め付けてください。

サンシェードの清掃

マイルドな石鹸または洗剤を使って、素手、柔らかい布、スポンジなどで、こびりついているごみやほこりを落としてください。

注 クリーナーや清掃布の種類によっては、サンシェードの表面が荒れたり、傷が付いたりする場合がありますからご注意ください。初めて使用する洗剤や布は、目立たない場所でテストを行ってから本使用するようにしてください。

メモ

メモ

組込宣言書

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
30669	—	白色ユニバーサルサンシェードグランドマスターまたはリールマスターのトラクションユニットまたはマルチプロ 1750 ターフスプレーヤ	UNIVERSAL SUNSHADE - WHITE	サンシェード	2006/42/EC
30671	—	赤色ユニバーサルサンシェードグランドマスターまたはリールマスターのトラクションユニットまたはマルチプロ 1750 ターフスプレーヤ	UNIVERSAL SUNSHADE - RED	サンシェード	2006/42/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
7月 8, 2025

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

UK Declaration of Incorporation

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
30669	—	白色ユニバーサルサンシェードグランドマスターまたはリールマスターのトラクションユニットまたはマルチプロ1750 ターフスプレーヤ	UNIVERSAL SUNSHADE - WHITE	サンシェード	S.I. 2008 No. 1597 機械の安全性
30671	—	赤色ユニバーサルサンシェードグランドマスターまたはリールマスターのトラクションユニットまたはマルチプロ1750 ターフスプレーヤ	UNIVERSAL SUNSHADE - RED	サンシェード	S.I. 2008 No. 1597 機械の安全性

S.I. 2008 No.1597のSchedule 10に基づいて、関連する技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

This declaration has been issued under the sole responsibility of the manufacturer.
The object of the declaration is in conformity with relevant UK legislation.

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro U.K. Limited
Spellbrook Lane West
Bishop's Stortford
CM23 4BU
United Kingdom

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
7月 8, 2025